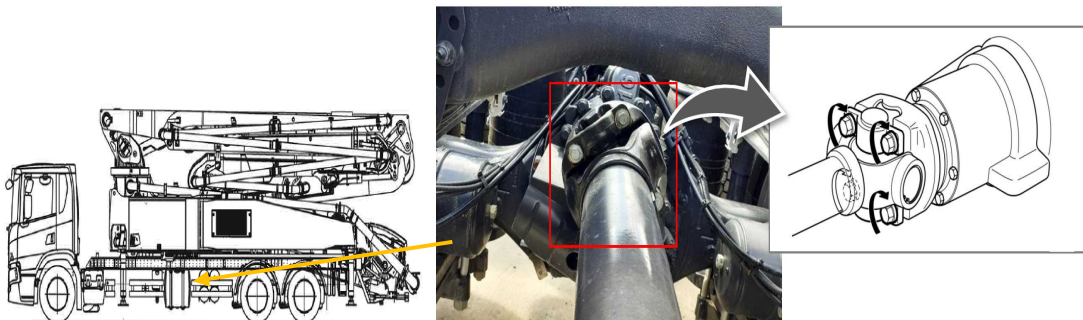


改善箇所説明図

不具合発生所

プロペラシャフト



注： 内は改善対象部品を示す

不具合の内容

プロペラシャフトにおいて、コンクリートポンプ装置架装時の再組付け工程の作業管理が不適切なため、取り外した締付ボルトを再使用したものがあある。そのため、締付トルクが不足し、走行中にボルトが緩み、異音や車体振動が発生して、そのまま使用を続けると、最悪の場合、プロペラシャフトが脱落して他の交通の妨げとなるおそれがある。

改善の内容

全車両、締付ボルトを新品に交換し、適切なトルクで締め直す。

識別表示

交換したボルトへのマーキングによる識別を施す。